

令和4年度 福岡市西部水処理センター下水汚泥固形燃料化施設 脱水汚泥受入量及び測定試験結果

○脱水汚泥受入量及び下水汚泥固形燃料製造量（令和4年4月～令和5年3月）

	年度合計	計画受入量（t）
脱水汚泥受入量（t）	33,620	33,357
下水汚泥固形燃料製造量（t）	7,124	

○排ガス測定試験

		年間最大	管理指標
排ガス	硫黄酸化物（ppm）	1	約740ppm (K値=8.76換算)
	窒素酸化物（ppm）	82	230ppm (O ₂ =16%換算)
	ばいじん（g/Nm ³ ）	不検出	0.2g/Nm ³ 以下 (O ₂ =16%換算)

※2回/年測定

○臭気測定試験

		年間最大	管理指標
臭気	臭気指数(事業敷地境界)	10未満	10
	臭気指数(煙突)	27	28

※2回/年の測定

○騒音・振動測定試験

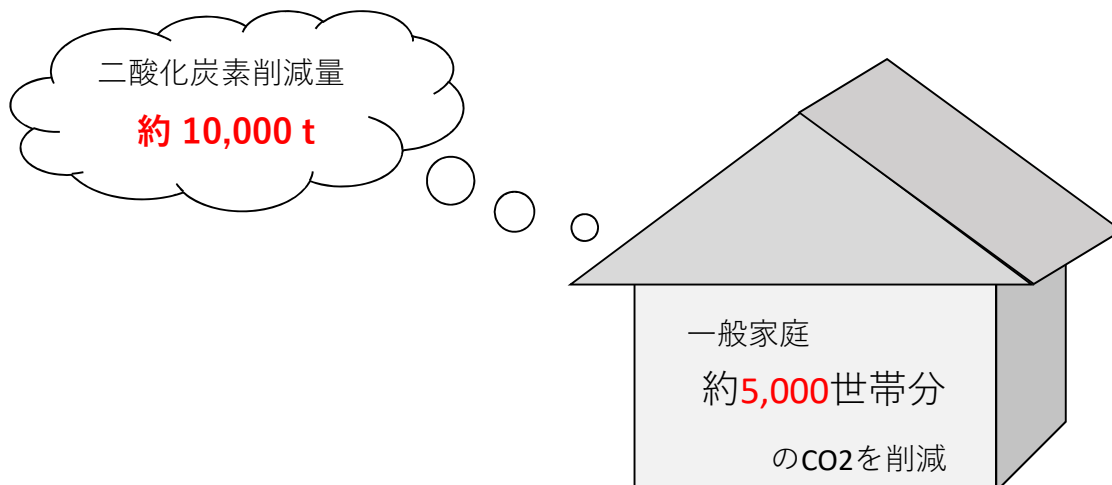
		年間最大	管理指標
騒音（dB）		45	55(夜間)
振動（dB）		26	60(夜間)

※1回/年の測定

環境への取り組み

石炭の代わりに下水汚泥固形燃料を使用して削減したCO₂

令和4年度（令和4年4月～令和5年3月）



※1世帯当たりのCO₂排出量（令和2年度）より算出（福岡市調べ）